

2020年度 図書館講習会 レベル・達成目標一覧表

レベル	達成目標		具体的なツール・資料・情報源	図書館講習会	e-learning
入門 INTRODUCTORY level	■情報の見定め	必要な情報の性質と範囲を見定めることができる。	◆DOORS(蔵書検索、 学術リポジトリ検索) ◆CiNii Articles (論文検索) ◆同志社大学図書館 所蔵資料	大学生の図書館活用術	■今出川図書館バーチャルツアー ■大学生のための図書館ことはじめ 図書館を使いこなそう～入門編～
	■各情報資源の理解	各種資料・情報源(図書、雑誌、新聞、視聴覚資料、データベース、webサイト等)について、その価値や相違を理解できている。		大学生の図書館活用術(Ⅰ)	
	■情報資源の利用	同志社大学で利用できる検索ツールや情報資源を理解し、必要な資料を入手できる。		大学生の図書館活用術(Ⅱ)	
	■大学図書館の利用	大学図書館の有用性、必要性を理解できている。			
初級 BEGINNING level	■調査方法の選択	必要な情報にアクセスするために最適の調査方法やツールを選択することができる。	◆DOGS Plus (ディスカバリーサービス) ◆目録情報、 ILLサービスの利用	データベースの選び方	各種資料の探し方～基本編～ ・百科事典の活用法 ・図書の探し方 ・雑誌記事・論文の探し方 ・新聞記事の探し方(日本語の新聞) ・新聞記事の探し方(英語の新聞)
	■二次情報の活用	二次情報(書誌、文献目録、目録データベース)から、必要とする一次情報を探することができる。		※以下は、各講習会によってレベルが異なります。	
	■検索式の工夫	同義語・関連語・統制語と自然語の概念を理解し、的確なキーワードを用いて検索式を構築することができる。		データベース講習会	
中級 INTERMEDIATE level	■情報の選択	情報と情報源を批判的に評価し、選択した情報を自らの知識基盤と価値観に組み入れ、客観的な説明に堪えられるように情報を管理できる。	◆各種契約データベース ◆リッテルナビゲーター ◆シソーラス	プロが教える！シリーズ	■学生に役立つ情報の集め方 ・就職活動に役立つデータベース活用法 ・語学学習に役立つ図書館サービス ■情報検索マニュアル集 各種資料の探し方～応用編～
	■アイデアの要約	収集した情報から抽出した主要なアイデアを要約することができる。		テーマ設定と書き方の基礎	
	■信頼性の確認	情報源や検索式を再吟味することにより、情報の理解や妥当性、信頼性を確認することができる。	◆学外にある主要な 検索ツール ◆引用文献	裏付け情報と統計データの収集	レポート・卒論へのアプローチ
	■多様な情報の評価と理解	図書館を含む多様な情報チャンネルと資源を、その有効性、信頼性、妥当性等を評価・理解した上で活用することができる。			洋文献へのアプローチ
	■探索範囲の自律的拡張	得られた情報を元に、検索対象を適切に拡大していくことができる。			判例・法令情報へのアプローチ
	■各検索ツールの知識に基づく判断	各検索ツールの仕組みやその違い、特徴などを理解し、適切なツールを選択、最適な検索式を構築することができる。			自然科学文献へのアプローチ ～医学系・理工系～
	■情報環境の理解	情報と情報テクノロジーを取り巻く、倫理的／法的／社会的／経済的問題を理解することができる。			
	■成果物の統合・組織化	成果物やパフォーマンスの内容を、その目的に最適な方法・形式で、統合・組織化することができる。			
■独自のアウトプット	新たな情報とそれまでに得た情報を駆使して、特定の成果やパフォーマンスを計画・創出することができる。				